

ご存じですか？ 社会福祉協議会

社会福祉協議会は、社会福祉活動を推進することを目的とした非営利の民間組織です。昭和26年に制定された社会福祉事業法（現在の社会福祉法）に基づき、それぞれの都道府県、市区町村に設置されています。

平野区社会福祉協議会は、社会福祉・保健・医療・教育など関係者及び区内の各種団体等が集まって構成されています。地域の皆様の参加、協力のもと、住み慣れたまちで安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現をめざし、地域福祉向上のためのさまざまな事業を実施しています。

平野区社会福祉協議会は、社会福祉・保健・医療・教育など関係者及び区内の各種団体等が集まって構成されています。地域の皆様の参加、協力のもと、住み慣れたまちで安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現をめざし、地域福祉向上のためのさまざまな事業を実施しています。

平野区社会福祉協議会は、社会福祉・保健・医療・教育など関係者及び区内の各種団体等が集まって構成されています。地域の皆様の参加、協力のもと、住み慣れたまちで安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現をめざし、地域福祉向上のためのさまざまな事業を実施しています。



社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
〒547-0043 大阪市平野区平野東2丁目1番30号
平野区在宅サービスセンター
(にここセンター)
☎ 06-6795-2525
FAX 06-6795-2929
http://hirano.kusyakyou.or.jp/

だれかのために、できること。

ただ今、東日本大震災義援金を受け付けております。

[受付口座] (東日本震災義援金専用郵便振替口座)

口座名義: 日本赤十字社 東日本大震災義援金

口座番号: 00140-8-507

※郵便局窓口での取扱いは、振替手数料免除。

※窓口でお受取りの半券が受領証となります。

(寄付金控除申請にご利用いただけます)

※ご依頼欄にお名前、ご住所、お電話番号を記載してください。

[募集期間] 平成24年9月30日(日)まで

その他「竜巻災害義援金(茨城、栃木)」も7月末まで受け付けております。

国際活動・災害救護活動・医療事業・看護師養成・血液事業・救急法・家庭看護法等の講習、赤十字奉仕団、青少年赤十字、社会福祉事業

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

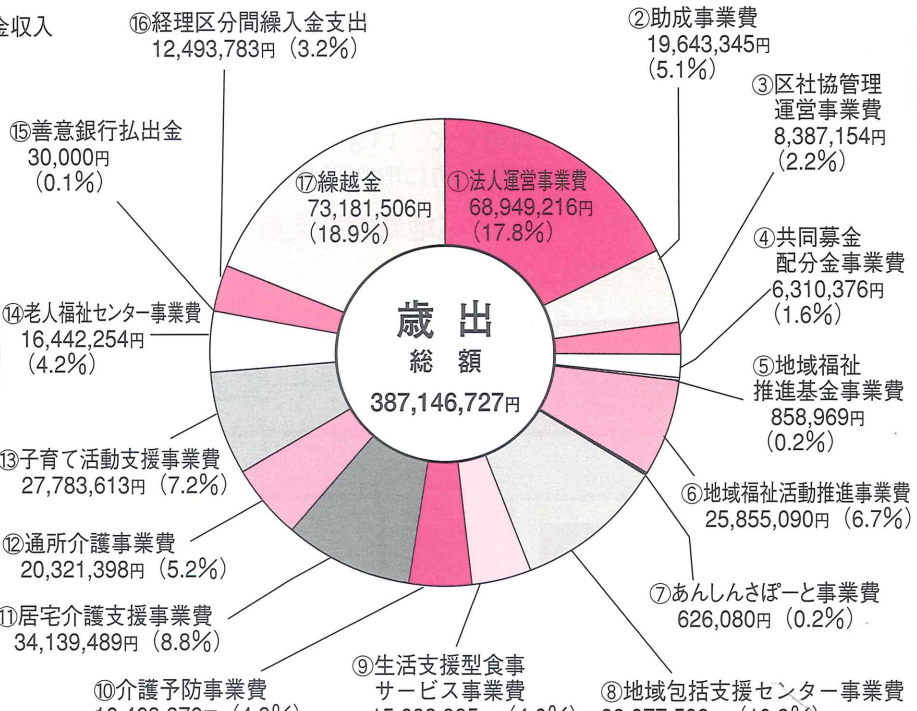
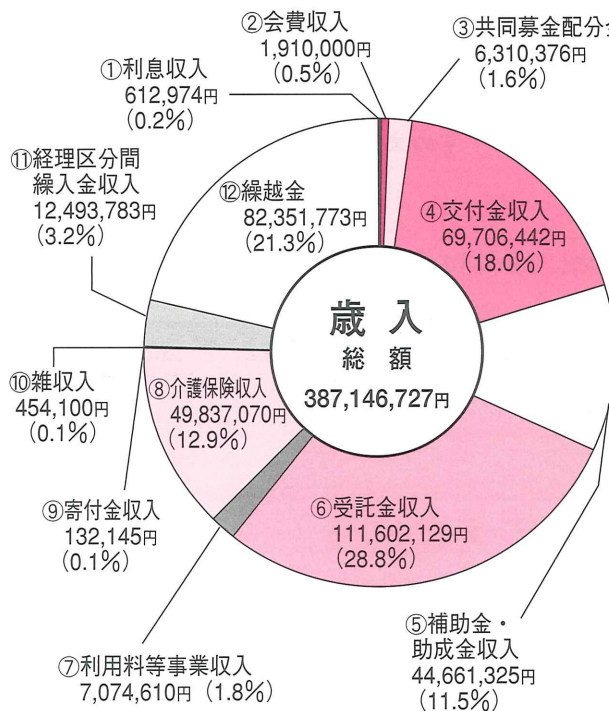
日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

日本赤十字社大阪府支部平野地区

平成23年度 一般会計収支報告



賛助会員募集

平野区の地域福祉を推進していくためにご理解、ご協力をよろしくお願いします。

年会費	
個人会員	1口 1,000円
法人・団体会員	1口 10,000円

※ただし、口数に制限はありません。

お問い合わせは
社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会
TEL 6795-2525

★すでに賛助会員としてご協力いただいている皆様には、直接、会費納入のご依頼を送付させていただきます。

認知症の方を地域で支えるための 認知症サポーター養成講座

開催日時：7月27日(金) 14:00~15:00
場 所：平野区社会福祉協議会 (にここセンター) 3階会議室
定 員：30名(先着順) 無料
申込み方法：電話にて申し込みを受け付けております。
問合わせ：平野区社会福祉協議会 (にここセンター) 平野区平野東2-1-30
電 話：6795-2525 (宇佐美・坂田)

※認知症サポーターとは、認知症について理解し、認知症の方々を地域で支える協力者です。

キャラバンメイトが開催する「認知症サポーター養成講座」を受講されると、「認知症サポーター」になることができます。



平成24年3月から5月までの間に、次の方々より、平野区社協善意銀行への預託をいただきました。皆様のお気持ちに感謝いたします。

◆ 善意銀行への預託 ◆
《金銭預託》 橋口頼道、区社協手芸クラ (順不同、敬称略)
《物品預託》 (株)小林新聞舗 ※善意銀行への預託は、税法上(所得税・市民税)の寄付金控除の対象になります。

ご寄付ありがとうございます。
(株)小林新聞舗「介助用車いす1台」

平野区地域包括支援センターの キャッチフレーズを募集します

平野区地域包括支援センターはここにセンター
(平野東2-1-30)の4階にあります。
このたび、地域の方々により知っていただきたいと思い、セン
ターのキャッチフレーズを募集させていただくことになりました。
キャッチフレーズはパンフレット等でも使用させていただきます。

○キャッチフレーズ募集期間：平成24年6月15日～7月15日
○募集内容：平野区地域包括支援センター
「あなたのまちの」や「ぼかぼかあたたか」など10文字程度

★皆様のご応募お待ちしております。★

- **応募方法** 以下の応募シートにご記入の上、直接窓口までお持ちいただくか、FAXまたはハガキにてご応募ください。
- **応募しめ切り** 平成24年7月20日まで
- **応募資格** どなたでも可
- **その他** 採用作品に関する一切の権利は当センターに帰属し、対価は無償とします。
- **応募先** 平野区地域包括支援センター
TEL 06-6795-1666
FAX 06-6795-1660 担当:大空
- **発表** 決定後、採用された方には直接ご連絡いたします。また、次号区社協だよりにて発表いたします。採用された方には記念品を贈呈します。
- **個人情報保護について** ご応募いただいた個人情報につきましては選定以外に使用しないものとし、その保護に万全を期してまいります。

応募シート

キャッチフレーズ	
お名前	年齢
ご住所	電話番号

もっと もっと 知ってください 地域包括支援センター

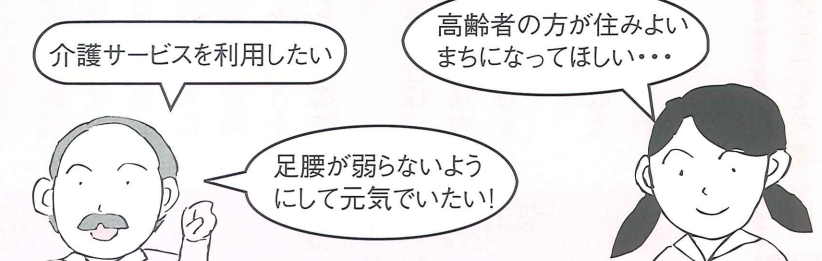
高齢者のみなさんが住み慣れた地域で
安心して暮らせるように支援を行ないます。



総合相談支援

高齢者やそのご家族・地域の支援関係者から、さまざまな相談をお受けし、訪問するなどして状況をお伺いし、適切なサービス・支援につなげます。高齢者虐待の早期発見・防止、高齢者の権利を守るためにご相談に応じます。

権利擁護



介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の方や要支援・要介護状態になる可能性の高い方が、サービスや介護予防事業を利用して、いきいきと元気に生活できるよう、介護予防に取り組むお手伝いをします。

包括的・継続的ケアマネジメント支援

ケアマネジャーへの支援や、地域の関係機関・支援者の協力し合える関係づくりをすすめます。

平野区地域包括支援センター(平野地域担当) 平野東2-1-30 06-6795-1666
(平野区内には5か所の地域包括支援センターがあります。)

高齢者・家族・地域の暮らしの相談窓口

平野区地域包括支援

センターだより

ボランティアビューローだより

平野区平野東2-1-30
「ここにセンター内」
☎6795-2200

子育て支援保育ボランティア講座 を開催します!!

子どもに関わりたい、子どもが好きだ、子育ての経験を活かしたいという方はこの講座を受講して、地域で子育てボランティアとして活動してみませんか。

1	6月29日(金)	ボランティア活動とは?(平野区ボランティアビューロー) 子ども支援は親支援 (子育て支援グループ「あいあい」)
2	7月 6日(金)	親の話を聴くことの大切さ (私立保育園子育て支援センター「ぼけっと」)
3	7月11日(水)	身近なものを使って楽しく遊ぼう! (喜連子育て支援センター・平野子育て支援センター・長吉子育て支援センター)
4	7月18日(水)	「親子ひろば」の見学・参加 (子育て支援室・子育て支援グループ「あいあい」)
5	7月24日(火)	身体を動かして遊んでみよう!(子育て支援室) ボランティア紹介について(ボランティアビューロー)

※いずれも10:00～12:00

- 場 所:平野区保健福祉センター(平野区役所内)
- 参加費:無料
- 申込み:平野区役所 子育て支援室(3階33番窓口)
TEL:4302-9936

ボランティア活動の募集をおこなっています!!

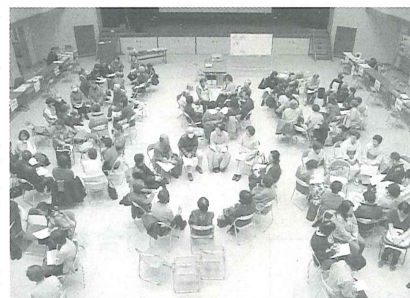
- 施設での活動・子育て支援の活動・外出支援の活動など多種多様があります。
- 問い合わせ:平野区社会福祉協議会
ボランティアビューロー(担当:尾枝)
TEL:06-6795-2200

つながろう・支えあおう 平野区ボランティア研修・交流会開催

120名のボランティア
や社会福祉施設の職員
が研修に参加し、グルー
プ



また第2部では、分科
会として「傾聴ボラン
ティア」と「認知症サポ
ーター」の養成講座を
実施し、ホ
ールでは研修会に引き
続きボランティア交流
会を開催しました。



平野区社会福祉協議
会と平野区ボラン
ティアビューロー
では平成24年3
月12日(月)に平野
区民ホールでボラン
ティア研修・交流
会を開催しまし
た。(共催:平野区
介護家族の会「談
話の会」、後援/和
つしよいひらの
NPO法人kunこ
この宮代表の長原
洋子さんを講師
に、対人援助や
コミュニケーション
の基本となる傾
聴についてご講
義いただきました。

アンケート結果(60名より回答)

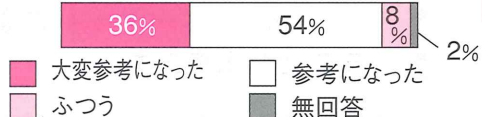
質問 研修会の内容はどうでしたか?



質問 分科会の内容はどうでしたか?



質問 交流会の内容はどうでしたか?



交流会では14のボラン
ティアグループやNPO団
体が日頃の活動発表や、
踊りや歌体操などのパ
フォーマンスを披露。当日
参加した地域や施設関係
者と名刺交換や、パンフレ
ットを手渡しし、新たな
活動場所の確保など今
後の協働のきっかけとな
りました。

質問 次年度以降の継続開催を希望しますか?

